

令和 7 年度ワーキンググループによる効果検証の訓練分野の選定について

1 選定分野

介護・医療・福祉分野

2 選定理由

(1) 公的職業訓練においては訓練修了者の就職率は高いものの、定員充足率は低い傾向にあり、人手不足の介護業界において人材確保が課題であるため。

(2) 選定した分野において、最低 3 コースの効果検証が必要であり、訓練実施機関も 3 機関必要なことから、効果検証数を確保する上で、訓練実績のある実施機関等が一定数あるため。

3 検証方法等

(1) ワーキンググループの構成

京都労働局、京都府、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部

(2) 検証対象コースの選定

ワーキンググループにおいては、選定された訓練分野の中で訓練修了者が比較的多い訓練コースを 3 コース（異なる訓練実施機関が実施するもの）以上選定する。

(3) 具体的な検証方法等

訓練実施機関・訓練修了者・採用企業に対して、訪問や電話によるヒアリングを実施して、訓練内容の効果や改善点・要望事項等を把握する。

なお、検証結果については、令和 7 年度第 1 回京都府地域職業能力開発促進協議会において報告する。